

国内外でクラウド型通信サービス事業を展開するCloco(本社:東京都江東区、実籾富二男社長)は、2016年11月1日より、クラウド型コールセンターサービス「Cloco(クロコ)」にアウトバウンド機能を標準搭載して、アウトバウンド・コールセンター・ソリューション市場に参入すると発表した。

電話サポート業務や注文受付業務など、インバウンド・コールセンター・ソリューション市場にClocoを投入して以来、約2か月間で、利用者数は200席を超えた。

今回、アウトバウンド機能を標準搭載することにより、発信の効率向上を求めるアウトバウンド・コールセンターのニーズにも対応できるようになった。Clocoの機能は強化されるが、価格は、従来の価格を据え置く。同社では、3年後には、インバウンド・アウトバウンド合わせて6000席にサービス提供を計画している。

[◀ 前の記事へ](#)

[次の記事へ ▶](#)

- ▶ アウトソーサー・派遣会社動向
- ▶ インハウスセンター動向
- ▶ コンタクトセンター関連ベンダー動向
- ▶ ニュースダイジェスト
- ▶ 調査・レポート・その他
- ▶ 震災支援情報

コンタクトセンター・マネジメント

コンタクトセンター
最新情報や事例を
皆様にお届け！

- ▶ 購読希望はコチラ
- ▶ バックナンバー



メールマガジン「週刊CCMニュース」

コンタクトセンター関連
ニュースやトレンドを
毎週月曜日に配信

▶ 登録はコチラ！



CCMアンケート
協力会員 登録受付中！



コンタクトセンター運営支援